

**平成21年3月期  
第3四半期決算概要**

**中部電力株式会社**

# 目次



<b>20年度3Q決算</b>	決算概要	1
	販売電力量	2
	発受電電力量	3
	個別収支比較表①	4
	個別収支比較表②	5
	個別収支比較表③	6
	連結収支比較表	7
	セグメント情報	8
	連結財政状態の概要	9
	連結キャッシュ・フロー比較表	10
<b>20年度見通し</b>	主要諸元および変動影響額	11
	業績見通しの概要	12
	個別業績見通し①	13
	個別業績見通し②	14
	配当について(個別)	15
	<b>補足資料</b>	販売電力量の見通し
大口電力産業別販売電力量		17
エリア内における電化住宅の普及状況		18
需要離脱・自家発振り戻し需要の動向		19
退職給付金		20
浜岡1,2号機運転終了による特別損失内訳		21

## 平成21年3月期 第3四半期決算概要

(注) 資料内の「第3四半期」とは、4月から12月の累計期間を指します

# 決算概要

◆連結:18年度第3四半期以来、2年ぶりの増収減益

(億円, %)

	20年度 第3四半期 (A)	19年度 第3四半期 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	18,277	17,562	715	4.1
営業利益	687	1,817	△ 1,129	△ 62.2
経常利益	514	1,504	△ 989	△ 65.8
四半期純損益	△ 681	942	△ 1,623	-

◆個別:18年度第3四半期以来、2年ぶりの増収減益

(億円, %)

	20年度 第3四半期 (A)	19年度 第3四半期 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	17,188	16,262	926	5.7
営業利益	558	1,723	△ 1,164	△ 67.6
経常利益	303	1,391	△ 1,088	△ 78.2
四半期純損益	△ 818	898	△ 1,717	-

(億円未満切り捨て)

# 販売電力量



(億kWh, %)

		20年度 第3四半期 (A)	19年度 第3四半期 (B)	増減	
				(A-B)	(A-B)/B
規制対象 需要	電 灯	248	251	△ 3	△ 1.5
	電 力	49	53	△ 4	△ 7.0
	計	297	304	△ 7	△ 2.5
自由化対象 需要	業 務 用	178	178	△ 0	△ 0.0
	産業用他	515	530	△ 15	△ 2.8
	計	693	708	△ 15	△ 2.1
合 計		990	1,012	△ 22	△ 2.2

# 発電電力量

- ◆ 水力発電量 湧水(出水率 84.2%)により、前年同期比5億kWh減
- ◆ 原子力発電量 定期点検等による停止日数が増加したことなどから前年同期比5億kWh減
- ◆ 火力発電量 水力、原子力発電量の減少があったものの、需要の減や融通発電量の増加もあり、前年同期比31億kWh減

		(億kWh,%)			
		20年度 第3四半期 (A)	19年度 第3四半期 (B)	増減	
				(A-B)	(A-B)/B
自	水 力	63	68	△ 5	△ 8.5
	( 出 水 率 )	(84.2)	(90.8)	(△ 6.6)	
社	火 力	720	751	△ 31	△ 4.1
	原 子 力 (設備利用率)	189 (58.8)	194 (60.1)	△ 5 (△ 1.3)	△ 2.3
融	通	39	23	16	69.2
		△ 10	△ 12	2	△ 18.3
他 社 受 電		98	98	0	0.0
		△ 3	△ 3	△ 0	0.0
揚 水 用		△ 13	△ 17	4	△ 22.6
合 計		1,083	1,102	△ 19	△ 1.7

融通および他社受電の上段は受電電力量、下段は送電電力量

# 個別収支比較表 ①

(億円,%)

	20年度 第3四半期 (A)	19年度 第3四半期 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
電灯電力料	16,579	15,677	902	5.8
販売電力料 託送収益等	181	232	△ 51	△ 22.2
その他収益	166	148	17	11.9
電気事業営業収益	16,927	16,058	869	5.4
附帯事業営業収益	261	203	57	28.1
営業収益計 (売上高)	17,188	16,262	926	5.7

販売電力量の減 △345  
収入単価の増 1,247

ガス供給 68

(億円未満切り捨て)

# 個別収支比較表 ②

(億円,%)

	20年度	19年度	増減	
	第3四半期 (A)	第3四半期 (B)	(A-B)	(A-B)/B
人件費	1,413	1,159	254	22.0
燃料費	7,049	5,541	1,507	27.2
原子力バックエンド費用	290	299	△ 8	△ 3.0
購入電力料・託送料等	1,661	1,388	272	19.7
修繕費	1,347	1,316	31	2.4
減価償却費	2,250	2,221	29	1.3
公租公課	985	1,004	△ 18	△ 1.9
その他費用	1,341	1,404	△ 62	△ 4.5
電気事業営業費用	16,340	14,334	2,005	14.0
附帯事業営業費用	289	204	85	42.0
営業費用計	16,630	14,539	2,091	14.4

退職給与金 237
火力燃料費 1,510 (消費数量の減 △324) (消費単価の増 1,834)
地帯間購入 84 他社購入 191
原子力 25
新名火8号 126(35→161) 原子力 △60

	H20/3Q	H19/3Q
原油CIF価格(\$/b)	105.6	73.5
為替レート(円/\$)	103	117

(注)H20/3QのCIF価格は速報値  
ガス供給 87

(億円未満切り捨て)



# 個別収支比較表 ③

(億円,%)

	20年度	19年度	増減	
	第3四半期 (A)	第3四半期 (B)	(A-B)	(A-B)/B
営業利益	558	1,723	△ 1,164	△ 67.6
営業外収益	186	85	100	118.3
支払利息	376	389	△ 13	△ 3.4
その他費用	65	27	37	136.8
営業外費用	441	416	24	5.9
経常利益	303	1,391	△ 1,088	△ 78.2
渴水準備金	-	△ 40	40	-
特別損失	1,552	-	1,552	-
税引前四半期純損益	△ 1,249	1,431	△ 2,680	-
法人税等	△ 430	532	△ 963	-
四半期純損益	△ 818	898	△ 1,717	-

(億円未満切り捨て)

# 連結収支比較表

(億円, %)

		20年度	19年度	増減	
		第3四半期 (A)	第3四半期 (B)	(A-B)	(A-B)/B
電気事業	営業収益(売上高)	16,914	16,013	900	5.6
	営業費用	16,243	14,241	2,002	14.1
	営業利益	670	1,772	△ 1,101	△ 62.2
その他事業	営業収益(売上高)	1,363	1,548	△ 185	△ 11.9
	営業費用	1,346	1,503	△ 156	△ 10.4
	営業利益	17	45	△ 28	△ 62.2
合計	営業収益(売上高)	18,277	17,562	715	4.1
	営業費用	17,590	15,744	1,845	11.7
	営業利益	687	1,817	△ 1,129	△ 62.2
営業外	営業外収益	276	123	152	123.8
	営業外費用	449	436	13	3.1
経常利益		514	1,504	△ 989	△ 65.8
四半期純損益		△ 681	942	△ 1,623	-

内部取引相殺消去後

(億円未満切り捨て)

# セグメント情報

[セグメント別売上高(外部)]

(億円)

	20年度 第3四半期 (A)	19年度 第3四半期 (B)	増減 (A-B)	主な増減説明
電気事業	16,914	16,013	900	
エネルギー事業	321	246	74	・ガス事業や分散型エネルギー事業の売上増
建設業	824	801	22	・通信関連の売上増
その他の事業	218	500	△ 282	・中部テレコミュニケーション株の関連会社化による売上減
合計	18,277	17,562	715	

(億円未満切り捨て)

# 連結財政状態の概要

	(億円)			主な増減説明
	20年度 第3四半期 (A)	20年3月末 (B)	増減 (A-B)	
総資産	55,455	56,362	△ 907	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備投資による増 2,163</li> <li>・償却による減 △2,419</li> <li>・中部テレコミュニケーション(株)関連会社化による減 △874</li> </ul>
負債	39,329	38,837	491	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力発電所運転終了関連損失引当金の計上 1,013</li> <li>・未払税金の減 △341</li> <li>・支払手形及び買掛金の減 △213</li> </ul>
純資産	16,125	17,524	△ 1,399	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利益剰余金の減 △1,147</li> </ul>
	(億円,%)			
自己資本比率	28.4 (27.3)	30.4 (29.8)	△ 2.0 (△ 2.5)	
有利子負債残高	28,708 (28,255)	28,626 (27,899)	82 (355)	
期末金利	(1.69)	(1.77)	(△0.08)	

( )内は個別

(億円未満切り捨て)

# 連結キャッシュ・フロー比較表

(億円)

	20年度 第3四半期 (A)	19年度 第3四半期 (B)	増減 (A-B)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,931	3,584	△ 1,652
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,629	△ 1,719	89
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 73	△ 1,654	1,581

	20年度 第3四半期末 (A)	20年3月末 (B)	増減 (A-B)
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,195	971	223

(億円未満切り捨て)

# 年度見通し

# 主要諸元および変動影響額

[主要諸元]

項目	20年度予想 [今回] (A)	20年度予想 [前回/12月] (B)	増減 (A-B)	19年度実績
販売電力量 (億kWh)	1,331程度	1,372程度	△41程度	1,375
原油CIF価格 (\$/b)	91程度	110程度	△ 19程度	78.7
為替レート(インターバンク) (円/\$)	101程度	106程度	△ 5程度	114
原子力利用率 (%)	56程度 (53程度)	63程度	△ 7程度	58.7

( )内は、1,2号含みの参考値(1/30以降は1,2号除きで算定)

[変動影響額]

(億円)

項目	変動幅	20年度予想 [今回]	20年度予想 [前回/12月]	主な増減説明
販売電力量	1%	40	20	火力燃料価格低下に伴う増
原油CIF価格 <sup>※1</sup>	1\$/b	66	72	円高に伴う減
為替レート	1円/\$	80	82	原油CIF価格低下に伴う減
原子力利用率 <sup>※2</sup>	1%	36	42	火力燃料価格低下に伴う減
出水率	1%	10	11	火力燃料価格低下に伴う減
金利	1%	45	45	

※1 原油CIF価格影響額

LNG価格は原油価格の影響を受けることから、影響度合いを考慮して算定しています。

※2 原子力利用率影響額

原子力発電単価および火力発電平均単価を基に影響額を算定しています。

# 業績見通しの概要



## ◆ 連結:

	20年度予想 [今回] (A)	20年度予想 [前回/12月] (B)	増減 (A)-(B)	19年度実績 (億円)
売上高	25,600	26,000	△ 400	24,328
営業利益	1,230	630	600	1,678
経常利益	750	350	400	1,233
当期純損益	△ 540	△ 780	240	706

## ◆ 個別:

	20年度予想 [今回] (A)	20年度予想 [前回/12月] (B)	増減 (A)-(B)	19年度実績 (億円)
売上高	23,800	24,200	△ 400	22,221
営業利益	1,050	450	600	1,546
経常利益	500	100	400	1,093
当期純損益	△ 700	△ 940	240	662

(億円未満切り捨て)



# 個別業績見通し ①

(億円)

	20年度予想 [今回] (A)	20年度予想 [前回/12月] (B)	増減 (A)-(B)
売上高 (営業収益)	23,800	24,200	△ 400
営業費用	22,750	23,750	△ 1,000
営業利益	1,050	450	600
経常利益	500	100	400
当期純損益	△ 700	△ 940	240

販売電力量の減 △700  
収入単価の増 300

燃料価格の低下 △1,100  
 -石炭除CIF価格低下 △550  
 -石炭CIF低下 △100  
 -円高 △450  
 需要減少に伴う燃料費の減 △450  
 浜岡5号定検延長による増 380  
 原電敦賀2号機  
     定検延長による増 40  
 水力発電量の減 80

(億円未満切り捨て)

# 個別業績見通し ②

(億円)

	20年度 予想 (A)	19年度 実績 (B)	増減 (A)-(B)
売上高 (営業収益)	23,800	22,221	1,580程度
営業費用	22,750	20,674	2,080程度
営業利益	1,050	1,546	△500程度
経常利益	500	1,093	△590程度
当期純損益	△ 700	662	△1,360程度

販売電力量の減 △700  
収入単価の増 2,200

退職給与金の増 320  
燃料価格の上昇 1,700  
 -石炭除CIF価格上昇 2,050  
 -石炭CIF価格上昇 600  
 -円高 △820  
 -消費構成差 ほか △130  
 原子力発電量の減170  
 需要減に伴う燃料費の減 △380

(億円未満切り捨て)

# 配当について(個別)



	1株当たり配当金			配当性向 (個別)
	第2四半期末	期末	年間	
18年3月期	30円	30円	60円	39.6%
19年3月期	30円	30円	60円	73.2%
20年3月期	30円	30円	60円	70.7%
21年3月期 (予想)	30円	30円	60円	-

# 補足資料

# 販売電力量の見通し

項 目		(億kWh)			
		20年度予想 [今回] (A)	20年度予想 [前回 /12月] (B)	増減 (A-B)	19年度実績
規制対象 需 要	電灯	366	359	7	361
	電力	69	70	△ 1	73
	計	435	429	6	434
自由化対象 需 要	業務用	237	235	2	237
	産業用他	659	708	△ 49	704
	計	896	943	△ 47	941
合 計		1,331	1,372	△ 41	1,375
(対前年増加率)		(△3.2%)	(△0.2%)		(3.6%)

# 大口電力産業別販売電力量



(対前年増加率)

4~12月  
構成率

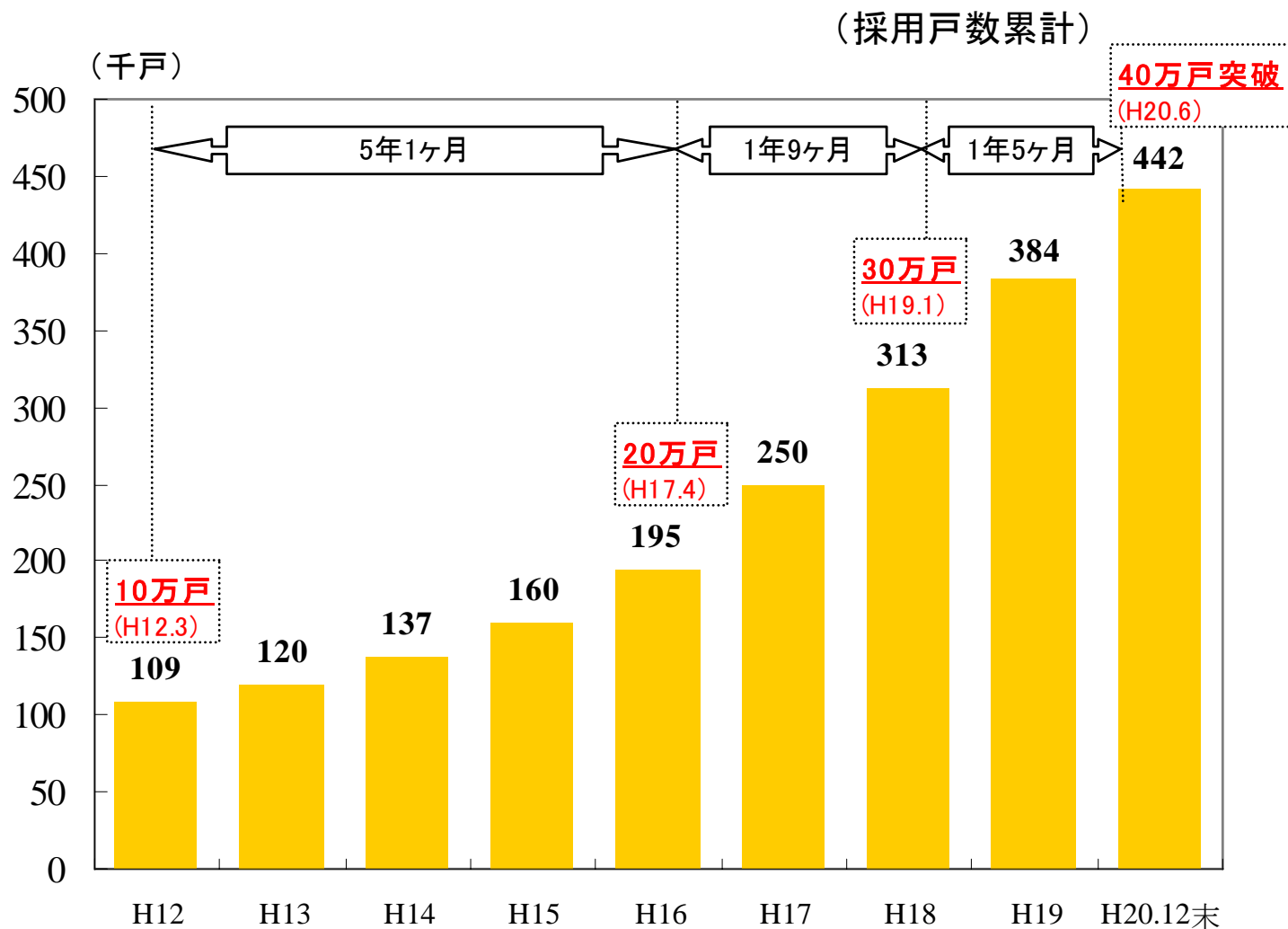
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 4~12月

(%)

		4~12月 構成率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4~12月
素材型	鉄鋼	11.7	2.8	6.5	△ 4.4	1.1	△ 0.3	△ 1.0	△ 4.4	△ 15.0	△ 33.2	△ 5.5
	化学	6.2	3.4	4.0	0.6	0.8	△ 4.3	△ 5.0	△ 6.7	△ 6.2	△ 11.3	△ 2.7
	窯業・土石	5.2	5.2	3.8	1.2	8.9	3.4	3.8	6.3	△ 0.6	△ 7.2	2.6
	紙・パルプ	3.1	△ 4.8	△ 6.5	△ 0.6	3.3	△ 5.5	0.8	4.4	2.5	△ 5.5	△ 1.4
	非鉄金属	2.9	△ 3.5	△ 6.7	△ 8.6	7.5	3.1	△ 5.1	△ 9.1	△ 22.8	△ 43.3	△ 10.6
	小計	29.1	1.8	2.7	△ 2.5	3.2	△ 0.8	△ 1.3	△ 2.7	△ 10.0	△ 23.0	△ 3.7
加工型	機械	41.5	6.2	5.2	1.3	10.7	△ 4.7	△ 2.0	△ 3.8	△ 11.8	△ 19.9	△ 2.1
	食料品	4.9	3.6	1.7	△ 1.3	6.1	△ 2.6	△ 3.5	△ 3.4	△ 4.2	△ 1.4	△ 0.6
	繊維	1.4	△ 4.3	△ 5.9	△ 7.8	△ 4.1	△ 10.3	△ 8.8	△ 9.4	△ 13.0	△ 14.9	△ 8.7
	その他	12.1	2.5	1.9	0.6	7.6	△ 4.3	△ 1.1	△ 3.6	△ 10.3	△ 14.6	△ 2.3
	小計	59.9	4.9	4.0	0.8	9.3	△ 4.6	△ 2.1	△ 3.9	△ 11.0	△ 17.3	△ 2.2
公共他	鉄道業	5.0	△ 1.0	0.1	△ 1.4	3.7	△ 2.7	△ 2.1	△ 0.3	△ 1.1	△ 0.3	△ 0.6
	その他	6.0	0.1	0.5	△ 1.5	2.8	△ 2.5	△ 1.8	△ 0.3	△ 0.4	△ 1.4	△ 0.5
	小計	11.0	△ 0.4	0.3	△ 1.4	3.2	△ 2.6	△ 1.9	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.9	△ 0.5
大口電力計		100.0	3.4	3.2	△ 0.4	6.9	△ 3.3	△ 1.9	△ 3.2	△ 9.6	△ 17.2	△ 2.5

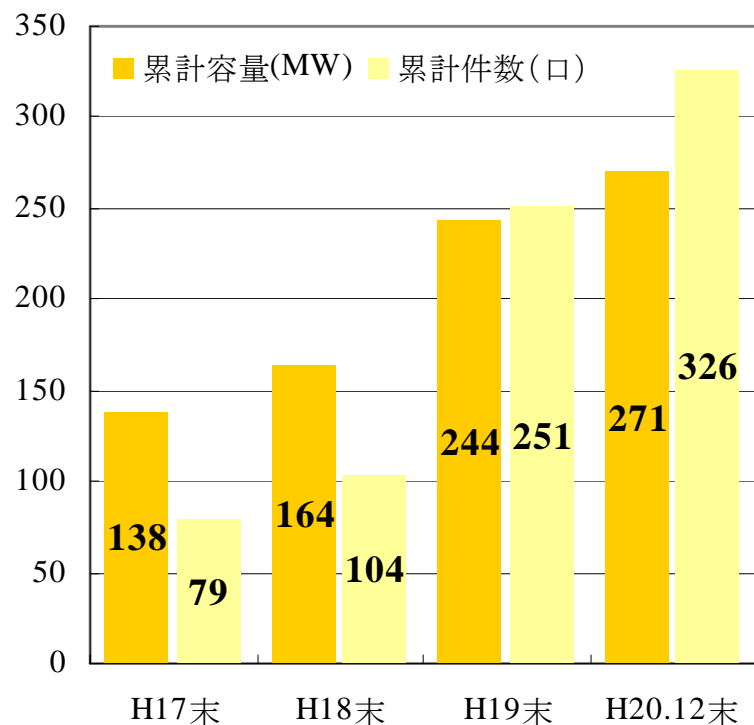
# エリア内における電化住宅の普及状況

【目標】 H22年度末までに累計60万戸突破

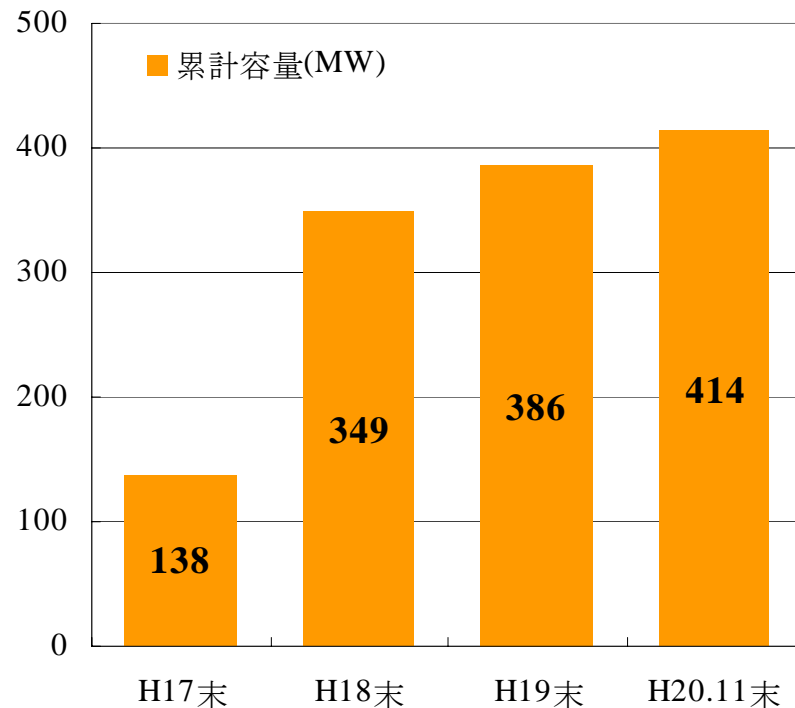


# 需要離脱・自家発電戻り需要の動向

## 系統電力からの需要離脱推移



## 自家発電からの切り替え推移





# 退職給与金

(数理計算上の差異及び過去勤務債務の費用処理)

(億円)

発生年度	発生額	費用処理額			増減	
		18年度(A)	19年度(B)	20年度(C)	(B)-(A)	(C)-(B)
<b>数理計算上の差異の費用処理</b>						
15年度	△ 101	△ 34			34	---
16年度	△ 265	△ 88	△ 88		---	88
17年度	△ 747	△ 249	△ 249	△ 249	---	---
18年度	67		22	22	22	---
19年度	638			213	---	213
小計(D)		△ 371	△ 315	△ 14	56	301
<b>過去勤務債務の費用処理</b>						
16年度(E)	△ 411	△ 137			137	---
合計(D+E)		△ 508	△ 315	△ 14	193	301

通期影響額

# 浜岡1,2号機運転終了による特別損失内訳

	(億円)
区 分	金 額
発電設備関連の損失等	569
(うち、減損損失)	(300)
発電設備の解体費用	479
原子燃料の損失及び処理費用	503
計	1,552

## 当資料取扱上のご注意

当資料に記載の業績見通し、ならびに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。

実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向等により、これらの業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おきいただきますようお願い申し上げます。

また、当資料の内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りおよび当資料に掲載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねます。